

## 消化器外科 I (旧第一外科)にて治療を受けられた患者さんまたはご家族の方 へ

### 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 大腸癌肝転移術後の転移再発におけるリスク因子の検討

〔研究機関名・長の氏名〕 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

〔研究責任者所属・氏名〕 北海道大学病院消化器外科 I・旭 火華

〔研究の目的〕

大腸がん肝転移術を受けられた患者さんの診療情報により、この疾患の転移や再発の要因についての検討を行うため。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

当院消化器外科 I (旧第一外科)にて、1990 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日の間に大腸がん肝転移に対して肝切除術を受けられた方。

○利用する情報

＊2025 年 6 月 30 日までのカルテ情報を収集します。

- ① 研究対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴
- ② 疾患情報：原発部位、初回手術内容、遺伝子変異の有無、肝再発期間、肝再発部位、肝再発回数、肝再発手術内容、転移再発の有無、転移再発期間、転移再発後治療内容、術後短期成績、術後治療による治療成績、転帰、再発後治療による病変の消失の有無、予後の情報
- ③ 術前術後血液検査結果：ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数、ALP、ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl、腫瘍マーカー、ICG 負荷試験
- ④ 初回手術前後治療、再発前後治療、再再発前後治療
- ⑤ 画像検査結果：CT、MRI、エコー、レントゲン写真、PET-CT
- ⑥ 病理検査結果：原発部病理所見、肝転移再発部病理所見、再再発部病変病理所見診断名

2025 年 8 月 14 日（第 1.1 版）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年9月頃)～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 I      担当医師 鈴木 琢士、石川 昂弥

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515